

## — 関西支部 —

## ●電子情報通信学会関西支部 学生「見学会・講演会」

下記のとおり、学生見学会・講演会を開催しますので、多数御参加下さい。

日時 平成26年9月5日(金) 13:45~16:00頃

対象 大学院、学部、高専の学生(学年不問)※非会員学生も参加可能です。

見学会テーマ 「スーパーコンピュータ施設の見学と技術講演会を通して、情報通信技術に関する知見を高める」

見学先 理化学研究所計算科学研究機構(神戸市中央区港島南町7-1-26)

行程 14:00 理化学研究所計算科学研究機構 見学・講演会

16:00頃 現地で解散

講演会 スーパーコンピュータ京に関する技術とその応用

集合場所 神戸新交通ポートライナー線 京コンピュータ前駅(詳細は参加者に改めて御連絡致します) <http://www.knt-liner.co.jp/station/p08/>

集合時間 13:45(集合後移動しますので時間厳守、晴雨不問)

見学人数 定員40名(申込先着順、定員になり次第締切)

参加費 無料

申込方法 電子メールにて、件名を「学生見学会講演会申込」とし、下記の必要事項を記載の上、お申込み下さい。  
(平成26年8月4日(月)締切)

(a)氏名 (b)学校名 (c)専攻または学科名 (d)学年 (e)電話番号

申込先 学生会幹事長 野口翔大(神戸大学大学院工学研究科), [135t253t@stu.kobe-u.ac.jp](mailto:135t253t@stu.kobe-u.ac.jp)

主催 電子情報通信学会関西支部学生会

## ●電気三学会関西支部講演会「ビッグデータの最新動向とビジネスへの適用例」

情報通信技術の急速な普及に伴い、爆発的に情報が増え続ける”ビッグデータの時代”が到来し、このデータをビジネスのみならず社会や個人で、いかに活用するかが大きな関心事となっています。また、ビッグデータを適切に分析し、価値ある情報を導き出すビジネス・アナリティクスへの期待も高まっています。

本講演会では、まず、ビッグデータ活用の基礎、話題の質問応答システム「Watson」や、その新たな試みを御紹介頂きます。「Watson」は質問文に対する解答をビッグデータから算出するシステムで、米国有名クイズ番組にて最高賞金額を獲得しました。次に、こうしたビッグデータ活用の成功例に続き、ビッグデータがもたらすパラダイム・シフトと、それを実現するビジネス・アナリティクスの挑戦について、デモを交えて御紹介頂きます。更に太陽及び宇宙空間観測データに機械学習を用いた宇宙天気予報を御紹介頂きます。宇宙天気予報は、黒点や太陽フレアなどの太陽活動や地磁気活動の観測データを元に太陽風や地磁気嵐の状況やその影響を予測し、天気予報と同じように予報するものです。

ビッグデータ活用の基礎から応用までを理解するよい機会ですので、奮って御参加下さい。

日時 平成26年9月12日(金) 14:00~17:00

会場 中央電気倶楽部513号室(大阪市北区堂島浜2-1-25, 堂島地下センター南詰を右側に上がり、右へ約50m, 左側のレンガ造り建物)

講師・題目:

- (1) 開講の挨拶 電子情報通信学会関西支部
- (2) ビッグデータ活用の基礎と最新動向 梶谷浩一(日本IBM)
- (3) ビッグデータ時代のビジネス・アナリティクス 中川慶一郎(NTTデータ数理システム)
- (4) ビッグデータ解析手法を用いた宇宙天気予報アルゴリズムの開発 磯部洋明(京大)
- (5) 閉講の挨拶 電子情報通信学会関西支部

聴講料 無料

定員 80名(定員になり次第、締め切らせて頂きます)

申込方法 電子情報通信学会関西支部のHP(<http://www.ieice.org/kansai>)からお申込み下さい。なお、はがき、FAX、E-mailでも受け付けますので、講演会題目、開催日、会員種別、氏名、連絡先(会社、学校名、所属、郵便番号、所在地、電話番号)を下記の申込先まで御連絡下さい。

申込先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-1-25 中央電気倶楽部内

関西電気関連学会事務センター

TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534, [denki4g@ares.eonet.ne.jp](mailto:denki4g@ares.eonet.ne.jp)

主催 電子情報通信学会・電気学会・映像情報メディア学会各関西支部

●2014 年度（第 29 回）画像符号化シンポジウム（PCSJ2014）／

2014 年度（第 19 回）映像メディア処理シンポジウム（IMPS2014）

画像符号化シンポジウム（PCSJ）と映像メディア処理シンポジウム（IMPS）はそれぞれ 30 周年、20 周年を目前にして、過去に好評を頂いていた修善寺の美しい自然の中にある施設に会場を移し、以下のように開催することとなりました。また、シンポジウムでの発表を中心に、和文論文誌 D において「画像符号化・映像メディア処理」特集号を計画しておりますので、是非御投稿、御参加頂きたく御案内申し上げます。

期 日 平成 26 年 11 月 12 日（水）午後～14 日（金）

会 場 ラフォーレ修善寺（伊豆市大平 1529, TEL〔0558〕72-3311）

交 通 伊豆箱根鉄道修善寺駅から車で 20 分（会場及び宿泊の詳細については、下記 Web サイトを御参照下さい）

講演内容

（1）画像符号化シンポジウム

符号化基礎、標準方式関連技術、動き推定／動き補償、予測／直交変換／フィルタ、量子化／エントロピー符号化、領域分割／特徴抽出、3D 画像符号化、符号化制御／符号量制御、伝送路（ネット・モバイル等）対応／実装技術、画質評価、その他（新しい符号化等）

（2）映像メディア処理シンポジウム

映像処理基礎、色彩／分光／色空間、画像認識／解析、画像復元／超解像／高精細（4K/8K）画像、3D 画像技術／処理、撮像処理／表示処理、CG/映像生成/CGM、HCI/拡張現実/人工現実、電子透かし／情報付加、映像処理応用／実装技術、その他（DB、センサ、ITS 等）

（3）特別講演、パネル討論等

申込締切 講演を申し込まれる場合 9 月 10 日（水）

割引料金※で聴講参加される場合 10 月 29 日（水）

※ 10 月 30 日以降の聴講申込は若干高額となります。

原稿締切 10 月 8 日（水）（予定）（講演希望者には、申込締切後に実行委員会より投稿案内をお送りします。）

問合せ先 NTT メディアインテリジェンス研究所 藤井 寛

TEL〔046〕859-8452, FAX〔046〕859-2829, pcsj-imps2014@lab.ntt.co.jp

なお、詳細な開催案内、申込方法などに関する情報を以下の Web サイトで提供しております。

<http://www.pcsj-imps.org/>

主 催 電子情報通信学会画像工学研究専門委員会

共 催 映像情報メディア学会メディア工学研究委員会・画像電子学会・情報処理学会オーディオビジュアル複合情報処理研究会

協 賛 IEEE 東京支部

●第 37 回情報理論とその応用シンポジウム（SITA2014）

第 37 回情報理論とその応用シンポジウム（SITA2014）を下記のとおり開催致します。多数の方々の御参加及び論文発表をお待ちしております。なお、発表申込方法、参加申込方法、宿泊等の詳細については、Web サイト（<http://www.ieice.org/ess/sita/SITA2014/>）を御覧下さい。

期 日 平成 26 年 12 月 9 日（火）～12 日（金）

会 場 宇奈月ニューオータニホテル（黒部市宇奈月温泉 352-7, TEL〔0765〕62-1311, <http://www.newotani-resort.co.jp/unazuki/>）

分 野 シヤノン理論、情報源符号化、データ圧縮、確率過程、符号理論、通信路符号化、符号化変調、系列、無線通信、通信方式、光通信理論、検定と推定、暗号、情報セキュリティ、ネットワーク情報理論、情報ネットワーク、ネットワーク符号化、量子情報理論、画像・音声処理、信号処理、圧縮センシング、パターン認識と学習、量子符号・暗号、記録素子用の符号化・信号処理、エントロピーと情報量、情報理論基礎、情報理論応用、その他

発表申込開始 平成 26 年 8 月 4 日（月）

発表申込締切 平成 26 年 9 月 8 日（月）

発表原稿締切 平成 26 年 9 月 29 日（月）

問合せ先 SITA2014 事務局 [sita-2014@mail.ieice.org](mailto:sita-2014@mail.ieice.org)

主 催 電子情報通信学会基礎・境界ソサイエティ情報理論とその応用サブソサイエティ

共同主催 IEEE Information Theory Society, Japan Chapter